

岡村 勝 議員

問 災害対策費の中の地震対策事業で地域防災計画諸資料策定委託料300万円の内容は

答 平成17年度に地域防災計画書を県と協議し決定してまいります。それに伴う関係資料の作成を始めとして防災計画書の製本作成と抜粋編を作成する委託料です。

問 幼稚園総務費の中のスクー
ルバス運行管理委託料500万
円の具体的な計画は

答 統合により24名の比木の園児が佐倉の方に通園することになります。送迎用の車は市所有の10人乗りワゴン車を使用し、上コース13kmで4箇所、下コース5kmで3箇所の停車場を予定しています。全体で約18kmの距離で所要時間は2回で一時間を見込んでいます。朝は7時50分から、帰路は2時30分から予定しています。なお、運行管理委託料については数社から見積もりをとり、よりよい条件の会社と委託契約します。

若杉泰彦 議員

問 小学校総務費の中の机・椅子の購入費が389万円ありますが、5校あるうちの3校のみの計上は何故か、また安全に使える机・椅子はそのまま学校で使うべきでは



答 浜岡地区では6年前から木製を使用しています。しかし学校側から重くて実用向きでないという強い要望があり、17年度の新4年生から更新してまいります。また卒業時の児童に机・椅子を持ち帰らせる意図は記念品と考えていましたが、処理に困るという意見も伺っておりますのでPTA等のご意見もお聞きした中で再度検討してまいります。

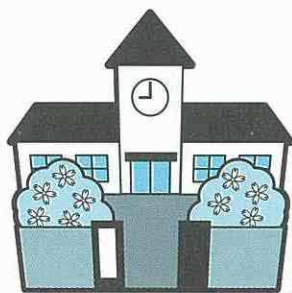
阿南澄男 議員

問 単年度に2園建設について、厳しい財政運営の中で、御前崎・白羽両幼稚園を同時に建設しなければならぬのはなぜか

答 合併前の平成14年8月電源三法事業として国の承認を受け、16年、17年度分は新市に引き継いだ事業です。

問 さくらこども園との整合性について

答 幼保の連携を念頭に置き、地域の特性や実情に即した整備を図り、地域差のない幼児教育を推進していきたい。



問 上水道事業の適正な補助額の目安は決定したか

答 3億円を目安とし、経費節減に努めている。



問 上水道の建設改良工事について

答 漏水対策を講じ、有収率の向上を図っていききたい。

問 医業収益について、入院収益5、650万円増収の根拠は

答 近隣の病院で休止している脳神経外科の患者が増加している為。

問 外来収益5、920万円の減収額の根拠は

答 眼科、婦人科、内科等の診療患者数の減少と、現時点で今後の医師数を確定できない状況を考慮して。